

## 平成 25 年度第 3 回社会教育委員会会議報告書

1 日 時 平成 26 年 3 月 6 日 (木) 午後 4 時～午後 4 時 45 分

2 場 所 教育委員会会議室

3 出席者

(1) 委員 11 名

岩谷委員長、鈴木副委員長、廣田委員、二ツ山委員、青柳委員、佐賀野委員、井原委員、加藤委員、深松委員、山口委員、新保委員（小森委員、村田委員、木下委員、寺岡委員欠席）

(2) 教育委員会 6 名

澤部課長、水川主幹、林係長、国安係長、西田係長、林主事補

4 会議次第

(1) 委員長あいさつ

⇒岩谷委員長からあいさつ。

(2) 報告事項

- ・報告第 1 号 平成 25 年度（第 42 回）十勝社会教育委員研修会参加報告について
- ・報告第 2 号 冬休み「学び隊」について
- ・報告第 3 号 平成 26 年成人式について
- ・報告第 4 号 冬季スポーツ初心者教室について
- ・報告第 5 号 平成 25 年度（第 20 回）十勝社会教育委員長等研修会参加報告について
- ・報告第 6 号 中学生・高校生海外研修派遣事業について  
⇒各担当係から報告。

⇒報告第 1 号から第 6 号までを一括で諮り、異議・質疑等がなかったため承認。

(3) 審議事項

- ・議案第 1 号 平成 25 年度文化・スポーツ賞等について  
⇒各表彰要領および表彰基準について説明後、文化賞等については社会教育係、スポーツ賞等については社会体育係から説明。

鈴木委員) 4 番、文化奨励賞候補者の会田柊斗については、全道高校書道展で 1、2 年生に与えられる最高賞が優秀賞という開催要項等の明文化されたもの

はないが、今年度、審査の中でそのような方向性が示されたものでありますことから、皆様のご理解をいただきたい。

また、26番、文化賞候補者の飯澤優太は、事績が表彰基準に該当しないため非該当となっているが、国際高校生選抜書道展は規模も大きな大会であり、この中で優秀賞を受賞したことは大変すばらしい事。現行の表彰基準では受賞とならないのは非常に残念なことであるので、検討をお願いしたい。

岩谷委員長) まず、4番、文化奨励賞候補者の会田柊斗は、受賞決定でよろしいですか？

全委員) 異議なし。

岩谷委員長) つづいて、26番、文化賞候補者の飯澤優太は、今後の活動に意欲を高めていくということで表彰対象として考えられないか？

西田係長) 過去にも、『序列』ではなく『人数の順位』で判断されてきた。

※今回は、序列→4位、人数の順位→42位。

なお、同様の高校生の例はない。

佐賀野委員) 現行の表彰基準でいう『全国6位以内』に該当しているという判断でよろしいのではないか。

廣田委員) 受賞となると『文化賞』の受賞となる。『文化賞』の活動歴での受賞は、20年以上の活動が必要であることなど、受賞の重みがある。そのことから、慎重な審査が必要であると考えます。

西田係長) 過去に高校生が全道的文化行事である展覧会で最優秀賞を受賞して際、『文化賞』ではなく『文化奨励賞』の対象とされております。

岩谷委員長) それでは、過去の高校生に対する『文化賞』と『文化奨励賞』の取り扱いと、現行の表彰基準で『文化奨励賞』は全国大会規模が規定されていないが、今回の事績は表彰対象に十分に値することなどを考慮して、『文化奨励賞』の表彰対象ということでよろしいですか？

全委員) 異議なし。

西田係長) 来年度に向け、基準の見直しを行うことを検討していきます。

⇒26番、飯澤優太を『文化奨励賞』の表彰対象とし、その他の推薦のあった件については事務局案どおり決定し、3月14日(金)開催の教育委員会へ提案する。

#### (4) その他

- ・委員からは特になし。
- ・3月21日の平成25年度文化・スポーツ賞等表彰式に参列いただくようお願いした。